抗菌性材料の研究開発

病原微生物による感染の第一歩は宿主の表面に対する付着である。また，環境を汚染している微生物も何らかの表面に付着していることが多い。したがって，これらの微生物付着を阻止することは感染防止の有力な方法であるため，微生物低付着性材料の開発を目指している。

現在，各種のプラスチックを用いてそれらに対する病原微生物の付着を検討している。これまでに対照として用いているポリエチレン，塩化ビニル，ポリエチレンテレフタレート，あるいはステンレスに比べて有意に付着の少ない材料がいくつか見出されてきた。これらをより詳細に検討することにより，微生物の付着を阻止できる素材の開発を目指している。